

品番 LK04183WZ LK04184WZ (ホワイト)
LK04183BZ LK04184BZ (ブラック)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

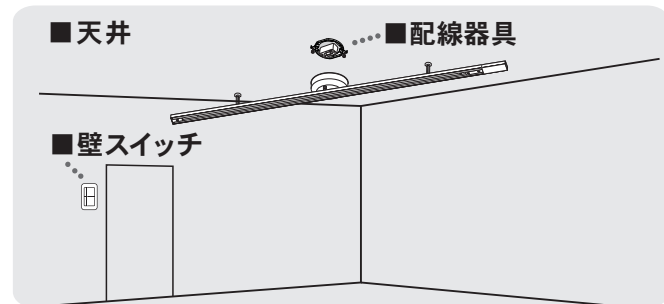
注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。(下記は図記号の一例です。)

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

警告



天井

●不安定な場所に取り付け
火災、落下によるけがのおそれがあります。

●壁面に取り付け
火災、落下によるけがのおそれがあります。

禁止
●傾斜した場所に取り付け
火災、落下によるけがのおそれがあります。
◎この器具は天井面取付専用です。

●補強のない薄い場所(ベニヤ板、石こうボードなど)に取り付け
火災、落下によるけがのおそれがあります。

●そのりのある場所に取り付け
火災、落下によるけがのおそれがあります。

配線器具

●がたついたり、破損している配線器具(ローゼット・引掛シーリング)には取り付け
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
 ぐたつき・破損

●適正な状態にない配線器具には無理に取り付け
落下によるけがのおそれがあります。

禁止
 斜めに取り付けられたもの
 電源端子露出タイプ

ケースウェイに取り付けられたもの
 シーリングハンガー

◎販売店、工事店に交換を依頼してください。(交換には資格が必要です。)

警告

■その他



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。



必ず守る

- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。
- 器具の定格を超えない範囲で使用する
定格を超えますと、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
 - 灯具の合計容量：600W (6A)まで
 - 灯具の合計質量：6kgまで(片側3kgまで)

注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

- ◎1年に1回は「安全チェックシート」(保証書内在中)に基づき、自主点検してください。



水ぬれ禁止

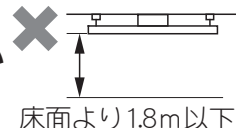
- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

- 床面より1.8m以下の場所には取り付けない
感電の原因となることがあります。

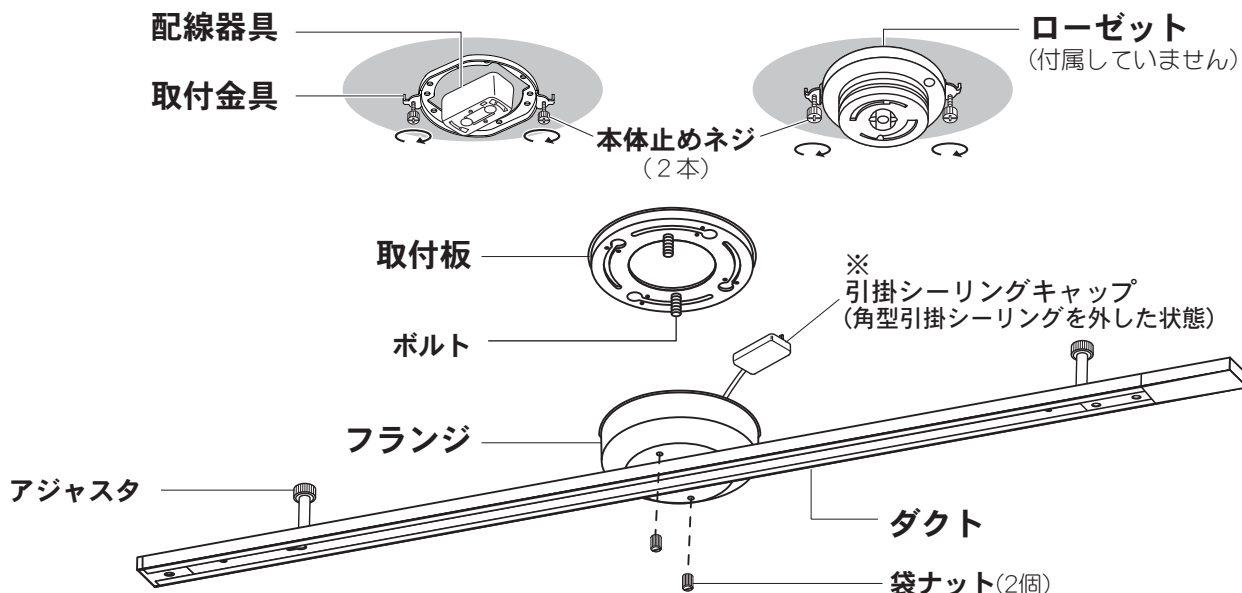


施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けてください。
点灯消灯させたり、お手入れの際に電源を切ることができます。

各部のなまえ

- 器具を下図の状態にしてから施工を行ってください。
出荷状態は取付金具・取付板がフランジ内に取り付いています。
次頁の「取り付け前のご準備」の通りに取り外してください。



照明器具を取り付ける

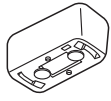
安全のため、電源を切ってから行ってください

取り付け前のご準備

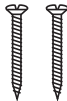
① 付属部品を確認する。

配線器具

角型引掛シーリング

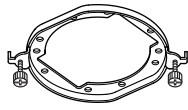


引掛シーリング用木ネジ (2本)

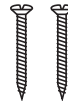


取付金具

本体止めネジ (2本)



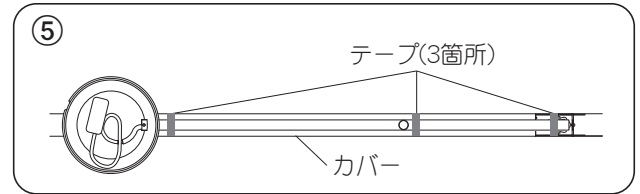
取付金具用木ネジ (2本)



●配線器具がない、または交換が必要な場合にお使いください。

●使用しない付属部品は大切に保管してください。引っ越しなどで配線器具が変わったときに必要な場合があります。

- ② 袋ナット(2個)を取り外す。
- ③ 取付板をフランジより取り外す。
- ④ 角型引掛シーリングを ※引掛シーリングキャップより取り外す。(左頁「各部のなまえ」参照)
- ⑤ カバーのテープ (3箇所) をはがす。
- ⑥ 本体止めネジ(2本)をゆるめて、取付板より取付金具を取り外す。



取り付け方

1 天井の配線器具を確認して、取り付けの準備をする

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。下記の準備を行ってください。



角型引掛シーリング
WG1000



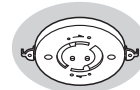
丸型フル引掛シーリング
WG5005
WG5015



丸型引掛シーリング
WG1500・WG4000
WG4420・WG4425



フル引掛ローゼット
WG6005

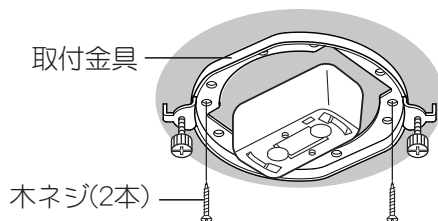


引掛埋込ローゼット
WG6000
WG6130
WG6420

付属の取付金具の取り付けが必要です

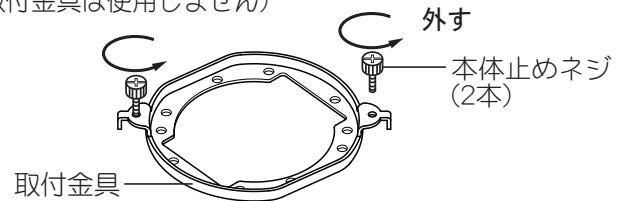
補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で取付金具を取り付ける

凹凸のない水平天井である事を確認する。

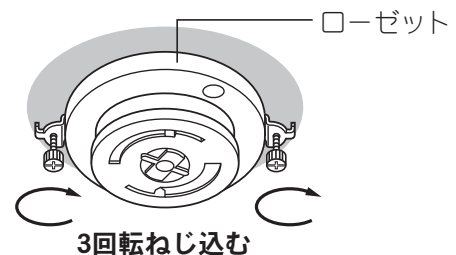


付属の本体止めネジの付け替えが必要です

① 取付金具に付いている本体止めネジを外す (取付金具は使用しません)



② ローゼットに本体止めネジを仮止めする



警告

取付金具が十分な強度で取り付けられていることを確認する
必ず守る 落下によるけがのおそれがあります。

上記以外の配線器具の場合、または配線器具が設置されていない場合は取り付けできません。

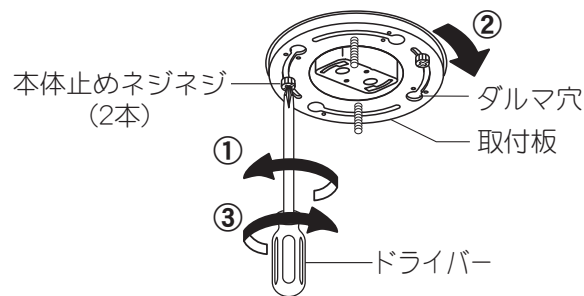
◎販売店、工事店に同梱の配線器具への取り替え、取り付けをご依頼ください。

◎工事には資格が必要です。

(次ページにつづく)

2 取付金具またはローゼットに取付板を取り付ける

- ① 本体止めネジ(2本)をゆるめる。
- ② 本体止めネジにダルマ穴を合わせて、取付板を押し上げ右に回す。
- ③ 本体止めネジ(2本)をドライバー等で確実に、締め付ける。



警告

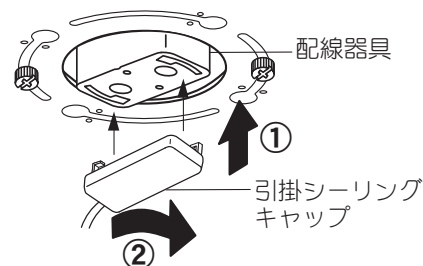
取付板を確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。



必ず守る

3 配線器具に引掛シーリングキャップを接続する

- ① 引掛シーリングキャップを配線器具の溝に合わせる。
- ② 止まるまで右に回す。



4 フランジを取り付ける

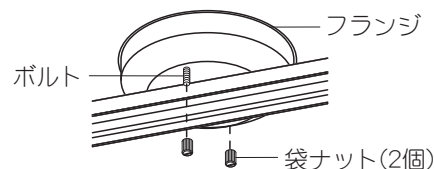
- ① 取付板のボルトをフランジの穴に通す。
- ② 袋ナット(2個)をマイナスドライバー等で確実に、締め付ける。

警告

本体を確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。



必ず守る

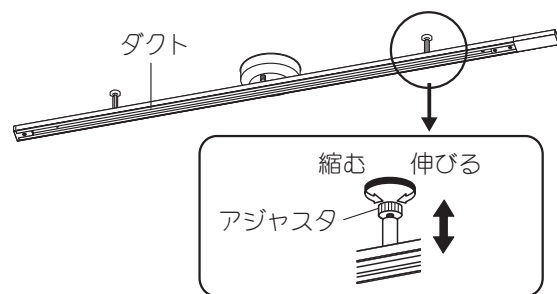


5 天井面に当るまで両側のアジャスタを調節する

天井面とダクトの隙間を、アジャスタを回転させて調節する。両側の隙間が均等になるように調節してください。

注) ロックウール等のやわらかい天井ではアジャスタの痕が残る場合があります。ご了承ください。

アジャスタでダクトを無理に変形させますと破損、落下によるけがの原因となります。



6 灯具(別売)を取り付ける

- 灯具の合計容量 : 600W(6A)まで
- 灯具の合計質量 : 6 kgまで(片側3kgまで)

取り付け方法は、灯具(別売)の説明書をよくお読みください。

注) リーラーペンダント及びプルスイッチ付ペンダントは取り付け出来ません。

注) 灯具を取り付けた後、天井面とアジャスタの間に隙間がある場合は、再度アジャスタの長さを調整してください。

警告

灯具(別売)を確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

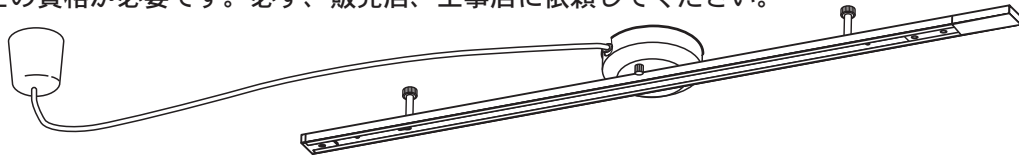


必ず守る

■配線器具とは別の位置に本体を取り付けたい場合

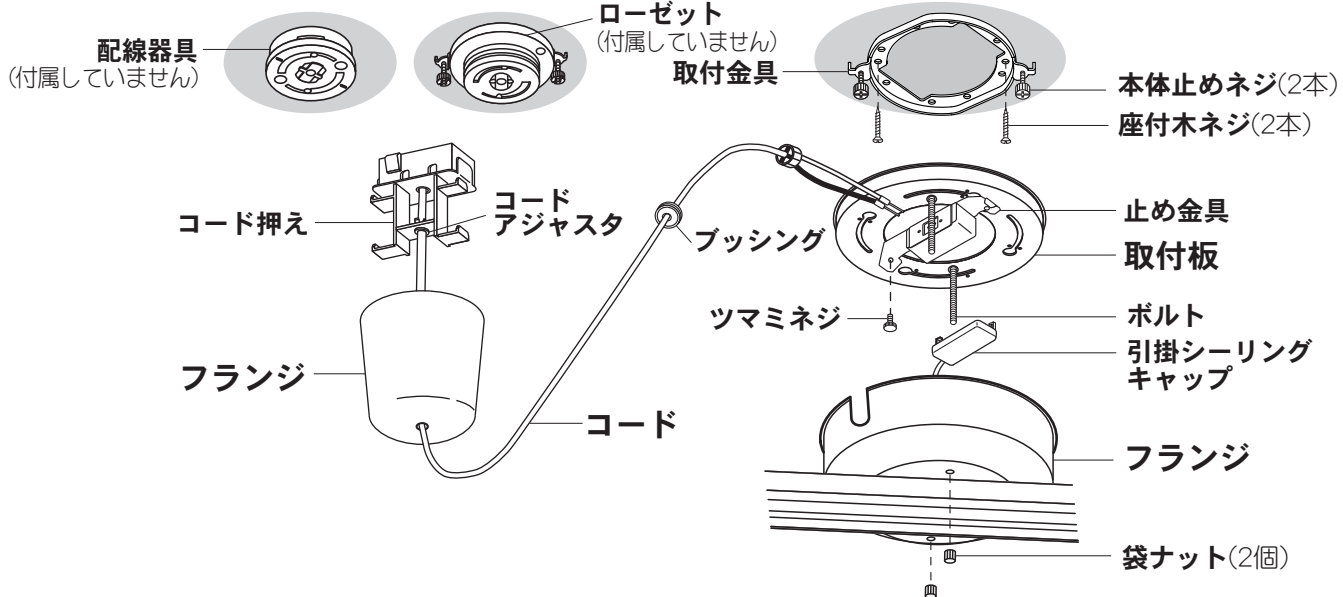
別売の引掛シーリング付電源コード(品番：LGK00199)を使用してください。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。



各部のなまえ

●器具を下図の状態にしてから施工を行ってください。

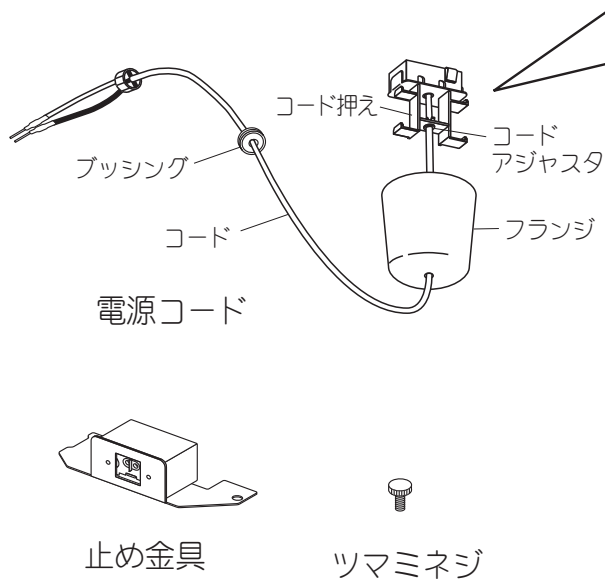


照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

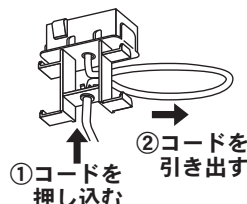
取り付け前のご準備

①付属部品を確認する(品番：LGK00199)

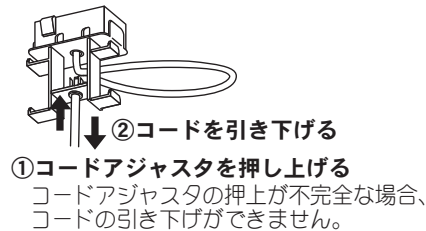


余ったコードの長さ調節について
(フランジ内に約1400mm収納可能)

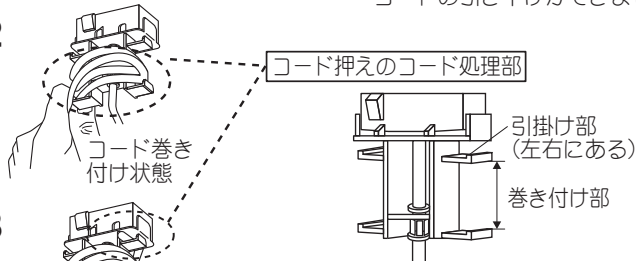
1 短くする場合



長くする場合



2



3



4 コードアジャスタを引き下げる

確認

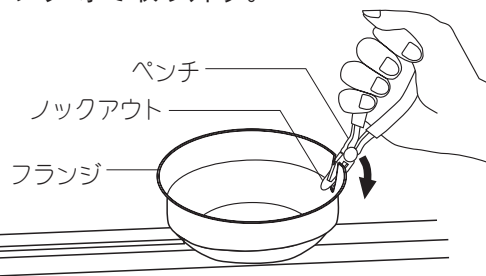
- ・灯具側のコードを引き下げる側に引っぱり、コードがずりさがないことを確認する。
- ・巻き付けたコードがフランジ内に収まることを確認する。



5 フランジを押し上げる

(次ページにつづく)

②フランジのロックアウトをペンチ等で取り外す。



取り付け方

1 配線器具を確認して、取り付けの準備をする

配線器具の交換には資格が必要です。工事店、電器店に依頼してください。

取り付けできる配線器具

下記以外の場合は、配線器具の交換が必要です



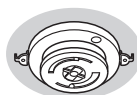
角型引掛
シーリング
WG1000



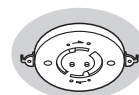
丸型フル引掛
シーリング
WG5005
WG5015



丸型引掛
シーリング
WG1500・WG4000
WG4420・WG4425



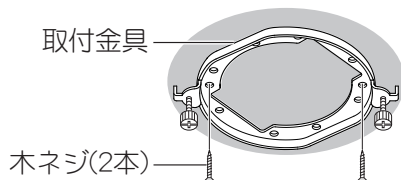
フル引掛
ローゼット
WG6005



引掛埋込ローゼット
WG6000
WG6130
WG6420

補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で取付金具を取り付ける

凹凸のない水平天井である事を確認する。



警告

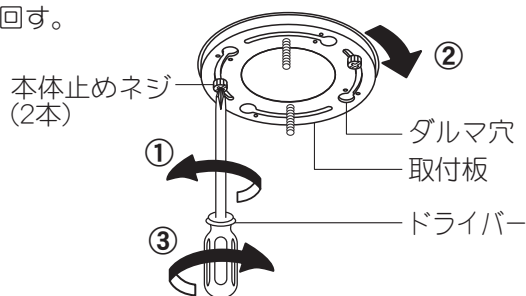
! 取付金具が十分な強度で取り付けられていることを確認する
必ず守る 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

2 取付金具に取付板を取り付ける

- ①本体止めネジ(2本)をゆるめる。
- ②本体止めネジ(2本)にダルマ穴を合わせて、取付板を押し上げ右に回す。
- ③本体止めネジ(2本)をドライバー等で確実に、締め付ける。

警告

! 取付板を確実に取り付ける
必ず守る 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。



3 配線器具にLGK00199の引掛シーリングキャップを接続する

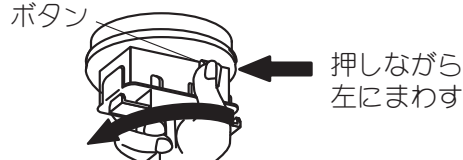
止まるまで右に回す。
コード長さを調節してフランジを天井に押し上げる。

- ☞ コードの長さ調節については、5ページ「①付属部品を確認する」の「余ったコードの長さ調節について」を参照

取り付け方



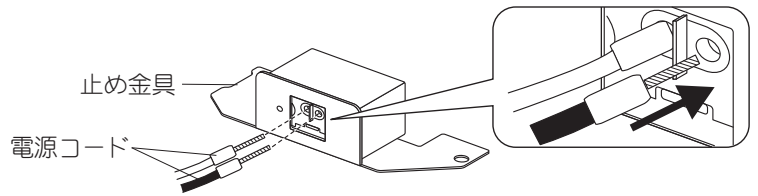
外し方



4 電源コードを差し込む

止め金具(LGK00199に同梱)の配線器具に電源コードを接続する。電源コードは先端の金属部(斜線部)が見えない位置まで確実に差し込む。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。



5 取付板に止め金具を取り付ける

- ①取付板の切り起こし部分に止め金具を差し込む。
- ②ツマミネジを取り付け、確実に締め付ける。

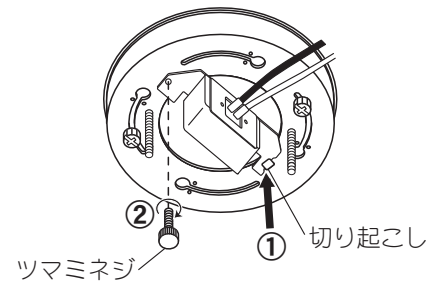
⚠ 注意



止め金具を確実に取り付ける

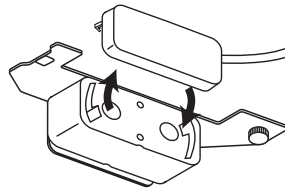
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

必ず守る



6 止め金具の配線器具に本体の引掛シーリングキャップを接続する

止まるまで右にまわす



7 フランジにブッシングを取り付ける

フランジのノックアウト穴にブッシングの溝を合わせて取り付ける。

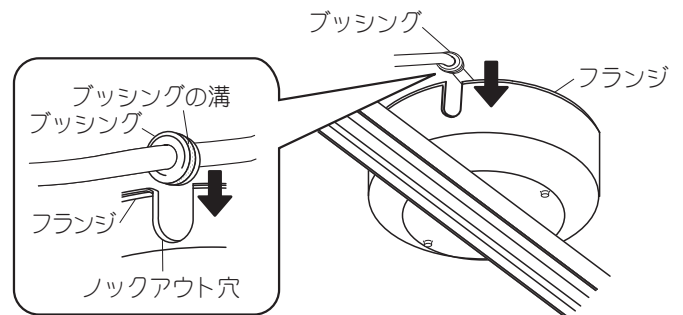
⚠ 注意



ブッシングを確実に取り付ける

取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

必ず守る



8 以降の取り付けに関しては4ページ「照明器具を取り付ける」の4以降を参照

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

- 火災警報機、熱感知器などの真下に器具を取り付けないでください。
- スポットライト等の灯具で、熱感知器を照射しないでください。誤作動の原因となります。
- 天井面にアジャスタ(ダクト安定用部品)の痕が残る場合があります。ご了承ください。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

仕様

- 保証書または器具のラベルをご参照いただき、品番にチェックをしてください。

品番	長さ
<input type="checkbox"/> LK04183WZ <input type="checkbox"/> LK04183BZ	1448 mm
<input type="checkbox"/> LK04184WZ <input type="checkbox"/> LK04184BZ	1103 mm

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

- まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電 話 () —
お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口(保証書内在中)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名	住宅用照明器具
●品番	上記「仕様」をご参照ください。
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

*当社はこの照明器具の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2016 - 2021